

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、緊急事態宣言が延長されました。しかし、やっと、6月20日で解除され、ワクチン接種も急ピッチで広がりを見せています。このまま、コロナが終息することを願うばかりです。しかし、身の回りには、新型コロナウイルスは、今なお存在しています。今後も、学校においては、「換気」、「マスクの着用」、「手洗い」など基本的な感染対策は継続しながら、学習保障をおこなってまいりますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

今週から7月を迎え、いよいよ夏本番です。これからの季節は、熱中症にも細心の注意が必要となります。水筒のお茶を多めにしたり、ハンカチではなく汗拭き用のタオルを持たせて頂く等、ご家庭にも、色々なご協力をお願いすることになりますが、何卒よろしくお願いいたします。

あいさつする子
しっかり学ぶ子
たのしく遊ぶ子

6/8 心肺蘇生法講習会

水泳の授業や暑さの中での体育授業等、学校生活の中で、子どもたちが心肺停止をした場合の緊急事態に備えて、心肺蘇生法を習得するための講習会を実施しました。

【実施内容】

- ① 映像を中心に「心肺蘇生法について」講義
(担当:養護教諭)
- ② 心肺蘇生法 伝達講習
(担当:学校水泳担当教諭)
- ③ 心肺蘇生法実習



6/8 不審者侵入避難訓練

20年前の平成13年6月8日に起こった、「付属池田小事件」以来、毎年6月に「不審者侵入避難訓練」を行っています。

今年はコロナ禍での訓練となりましたが、子どもたちは、「危険から身を守るために、安全に速やかに避難する方法を知る」を目的とし、真剣な表情で訓練に取り組んでいました。

【訓練の内容】

- ① ZOOMで警察の方のお話を各教室で聞く。
- ② パワーポイントで、避難の仕方の確認。
- ③ 各クラス単位で避難経路の確認



6/24 体力測定

体力測定を行う目的は、『子どもの体力の状況を把握分析し、子どもの体力向上のための継続的なPDCA(計画→実行→評価→改善)サイクルを確立し、学校における体育・健康に関する指導に役立てること』と文部科学省実施要項に書かれています。

測定する種目は、握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン往復持久走、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げの8種目です。子どもたちは、自分の今持てる力の限りを精一杯出して、頑張っていました。なお、今年から東山レコードは、記録のみの掲示となります。



6/21,22 歯科検診

コロナ禍の中ですが、ウイルス感染に細心の注意を払いながら、21日に5,3,2年生、22日に6,4,1年生が歯科検診を行いました。

歯科検診の目的は、歯や口の病気で、勉強に集中できなかつたり、おいしく給食が食べられなかつたりしないようにするためのものです。今回の結果、歯医者さんでの治療が必要な児童には、お手紙を渡していますので、治療をお願いします。



お願い

○夏休み中の電話対応について
夏休み中は、午後4時50分～翌日午前8時20分までは、音声ガイダンスによる電話対応とさせていただきます。

○8月13日(金)は、学校閉庁日となっています。原則として学校の教職員は不在となり、学校へのお電話や御来訪には対応できません。緊急時は、市教育委員会へお問い合わせください。

○正門前の駐車について
やむを得ず自動車で送迎される場合は、正門前の道路に駐停車せず、体育館前の駐車場に止めてください。

○保護者の方、地域の方々に、様々な場面で学校を支援して頂いています。多くの大人と触れ合うことは、子ども達にとって貴重な経験になります。随時、学校支援ボランティアを募集しています。「登下校時の見守り活動」など、ご協力して頂ける方は、学校への連絡(西出まで)、よろしくお願いいたします。

6/25 3年市内めぐり

緊急事態宣言が6月20日に解除されたことを受け、やっと、市内の公共施設の見学が可能となりました。しかし、感染防止のため、行程を短縮し、半日の校外学習としたため、すべての施設をめぐることが不可能となりました。見学が不可能な施設は、施設の方々が撮影してくれたビデオで、自分たちの住む貝塚市を勉強しました。

子どもたちの感想には、「地震や津波のことまで教えてくれた」「ハート交流館では、車いすの人でも使いやすい工夫がされていた」などあり、色々な発見が出来たようです。



6/25 4年社会見学

- 「私たちの健康な暮らしを守るために、たくさんの人たちの働きがあることを知る」
- 「クラスで協力して見学し、環境問題について考える」

以上2つを目的に岸和田市貝塚市クリーンセンターを訪問しました。コロナ禍の中での社会見学のため、半日となりましたが、子どもたちは、熱心に説明を聞いていました。



東山の笑顔満開！！

通学中の子どもが、信号のところで立ち止まったまま動かない。気分が悪いのかと思い「どうしたの？」と声を掛けると「ここママが通るのを待っているの。」とのこと。ママが通ると、手をちぎればばかりに振り、「バイバイ〜。」

こんな子どもたちが輝ける学校にしていきたいです！！